

ころがしドッジボールをしました！その2

4歳児 たんぽぽ組 12月20日（月） たんぽぽ組保育室



前回の活動の反省から、初めにボールに当たった時のイスの場所をみんなで作りました。次に1回戦はボールを投げる人を教師が黒板に書いて、視覚から分かるようにしました。子どもたちに問いかけながら、ルールをみんなを確認しました。活動中音楽を流し、曲が終わったら活動も終われるように進めました。ボールに当たると、進んでイスに座り、みんなを一生懸命応援する姿も見られました。

活動が終わると、教師の側に集まり、ボールに当たらなかった人から、どうするとボール当たらないかを発表してくれました。聞いている姿は真剣そのもの。次は頑張るぞ！と意欲のある表情をしていました。また、ボールに当たってしまっても応援する姿を教師が認める言葉かけをしていたため、ちゃんと僕のことを見てくれていると嬉しそうな表情をしていました。



<保育の振り返り>

- 前回の活動の反省から、改善するところを明確にしたことで、子どもたちがより活動を楽しむことができた。
- 友達の前で発表することで、より自信をもつ経験ができた。また、ボールに当たった人にも担任が良いところを褒めてくれたことで、次は頑張ってみようという気持ちが育ったように感じた。

<育ちの芽生え>

- ①健康な心と体 ④道徳性・規範意識の芽生え